

平成28年度行政事業レビューシート (復興庁)

事業名	企業内専門人材派遣モデル事業			担当部局	復興庁			作成責任者		
事業開始年度	平成29年度	事業終了 (予定)年度	平成32年度	担当課室	統括官付参事官(雇用促進班)			参事官 武隈 義一		
会計区分	東日本大震災復興特別会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	-					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	被災地企業の人材確保に資するため、専門人材等の幅広い人材を被災地に呼び込むとともに、企業に人材確保・定着・育成等のノウハウを提供し、人材獲得力の向上を図るほか、人材獲得に成功している好事例を地域に広める等により、被災地を「人と企業が集い、育ち、活性化する地域」にすることを目的とする。									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	被災地域は、人口の減少・流出に加えて、復興の進展に伴う工場等の再開の中、十分な労働力の確保が困難な状況のため、外部人材の呼び込みや被災企業の雇用管理・経営改善による人材獲得力の向上が必要である。そのため、大企業等において各分野で専門的に働いてきた従業員等を、被災地企業に派遣し、一時的な人材不足の解消に資するのみならず、課題を解決し、経営改善と魅力の向上(企業価値の向上)、被災企業自らの人材獲得力の向上を図る。									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	0	0	0	0	0	376		
	執行額	-	-	-	-	-	-			
	執行率 (%)	-	-	-	-	-	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度	
	-	-	成果実績		-	-	-	-	-	-
	-	-	目標値		-	-	-	-	-	-
	-	-	達成度	%	-	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック		
定量的な 成果目標 の設定が 困難な 場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と25～27年度の達成状況・実績						
	企業に人材確保・定着・育成等のノウハウを提供しながら、人材獲得力の向上を図り、「人と企業が集い、育ち、活性化する地域」を確立するとみなす指標の設定が困難なため。			企業に人材確保・定着・ノウハウを提供し、受入企業のうち人材資源を受け入れ改善されること。						
	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 32年度	
	受入企業のうち、新たな人材が入ったことにより今までできなかった業務が可能となること。	受入企業のうち、不足している人材資源を受け入れたことにより、一定程度改善された割合。	実績							
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	支援を行った企業数			活動実績	-	-	-	-	-	
				当初見込み	-	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	当年度の予算執行額/支援を行った企業数			単位当たり コスト	-	-	-	-	-	
計算式				/	-	-	-	-		

平成28・29年度予算内訳 (単位：百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由
	復興政策調査費	0	376	新規要求
計	0	376		

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	復興施策の推進											
		施策	(5)「新しい東北」の創造に係る施策の推進										
	測定指標	定量的指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度			
					実績値	-	-	-	-	-			
					目標値	-	-	-	-	-			
		定性的指標			目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)						
					-	-	-						
					-	-	施策の進捗状況(実績)						
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係												
	成果目標や活動指標が達成されることにより、被災地の基幹産業が復興するとともに、東北の産業・生業の再生が図られることから、「新しい東北」の創造に係る施策がより一層推進されること。												
	改革項目	分野:	-										
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
						成果実績	-	-	-	-	-		
						目標値	-	-	-	-	-		
						達成度	%	-	-	-	-		
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)			単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
					成果実績	-	-	-	-	-			
					目標値	-	-	-	-	-			
				達成度	%	-	-	-	-				
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係													
-													

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明				
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針(平成28年3月11日閣議決定)において、「若者や女性を含む人材が集まり活躍する、暮らしやすい、働きやすい生活・雇用環境の再整備等を政府一丸となって戦略的に推進する。」と言及されており、「被災地以外からの人材の呼び込みと、企業の人材獲得力の向上」の視点からの確な事業目的である。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針(平成28年3月11日閣議決定)において、「若者や女性を含む人材が集まり活躍する、暮らしやすい、働きやすい生活・雇用環境の再整備等を政府一丸となって戦略的に推進する。」と言及されており、国(復興庁)が事業を行うことが適当である。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針(平成28年3月11日閣議決定)において、「若者や女性を含む人材が集まり活躍する、暮らしやすい、働きやすい生活・雇用環境の再整備等を政府一丸となって戦略的に推進する。」と言及されており、「被災地以外からの人材の呼び込みと、企業の人材獲得力の向上」の視点から優先度の高い事業である。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。						
	競争性のない随意契約となったものはないか。						
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-					
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-						
事業性の有効	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-					
	所管府省・部局名	事業番号	事業名				
	復興庁	新29-0001	チーム化による水産加工業等再生モデル事業				
	復興庁	新29-0002	伴走型人材確保・育成支援モデル事業				
復興庁	新29-0004	被災地域人材確保対策調査事業費					
点検・改善結果	点検結果						
	改善の方向性						
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-		
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

(イメージ)

復興庁

(376百万円)

【公募・選定】

民間事業者(人材マッチングを得意とする
企業)

(〇〇〇百万円)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)